

Date:2018/9/11



インターンシップ — 最終報告 —



9月7日に、荒木君、廣多君の2週間のインターンシップが無事に終わりました。実習期間の課題の総仕上げとして「庄川の治水計画について」「利賀ダム(コンクリートダム)の施工」について、学んだことをそれぞれが発表しました。学んだことが2人とも良くまとめられており、逆に職員が驚かされる場面もありました。2週間という短い間でしたが、今回のインターンシップで学んだ経験を学校や今後の就職活動でも活かしていただけると幸いです。

インターンシップの様子



インターンシップ生から感想

ダム建設といった大規模な事業を経験する機会は滅多にないため、大変有意義な2週間でした。利賀ダム建設は、重機や大型トラックが通れるような道路建設など、様々な課題をクリアしてからではないと、本格的にダムを建設することはできないことが分かった。想像よりずっと時間とお金がかかることにとっても驚き、大変さを知りました。その反面、とてもやりがいのある仕事だと感じた。初めはダム建設について分からない状態からスタートしましたが、職員の方々が仕事の時間を割いて丁寧に教えてくださったおかげで、より理解が深まりました。本当に貴重な経験ができたインターンシップでした。